



欧陽詢（唐）の九成宮醴泉銘から
 字を集め倣書で書いています
 九成宮醴泉銘は「楷書の極則」と
 評されている。字形は端正、縦長、
 厳格で切れ味鋭い筆法、背勢で
 直線的である。
 長夜徒河靈る
 長い夜にひとりひめ星はうごく。
 （南朝梁・簡文帝より）

